

令和8年3月23日

野辺地町長 野村 秀雄 殿

野辺地町まちづくり委員会  
委員長 松山 隆志

野辺地町まちづくり総合計画後期基本計画及び総合戦略の策定について（答申）

令和7年6月23日付けで諮問のありました標記の件について、本委員会において審議を行った結果、下記のとおり答申します。

## 記

### 1 答申の結論

「第6次野辺地町まちづくり総合計画後期基本計画」及び「第3期野辺地町まち・ひと・しごと創生総合戦略」については、原案のとおり適当であると認めます。

### 2 審議の経過

本委員会では、計3回にわたり会合を開催し、事務局から説明を受けるとともに、委員間での検討を行いました。

特に、人口減少対策、地域産業の振興及び持続可能な行財政運営の観点から重点的に審議を行いました。

### 3 今後の計画推進にあたっての付帯意見（提言）

計画の実行にあたっては、以下の点に十分配慮し、実効性のある施策展開を強く望みます。

#### (1) 住民協働の推進と情報発信の強化

計画の推進には町民の理解と協力が不可欠です。特に、女性、若者、子育て世代がまちづくりに関心を持てるよう、SNS等を活用した積極的な情報発信を行うとともに、町民が主体的に参加できる機会を継続的に設けてください。

#### (2) 地域資源を活かした産業振興

野辺地町の強みを最大限に活用し、町外からの誘客及び産業強化に努めてください。また、ふるさと納税等を活用した財源確保にも注力してください。

#### (3) PDCAサイクルの徹底

各施策に設定された指標については、毎年度その推進状況を評価・検証し、社会情勢の変化に応じて柔軟に見直しを行うなど、計画の形骸化を防ぐ仕組みを徹底してください。